

ごあいさつ

1期4年の議員任期がまもなく終わります。

その間にプライベートでは

- ・次男、長女の誕生
- ・支えてくれた伯父の他界

といった出来事もあり世の変化を感じます。

例えば2050年、私は60歳を越え、息子は32歳と29歳、娘は26歳になります。大人になった次世代にキチンと街を引き継ぎたい。

西尾市が良い方向へと変化していくために、自分の責務を精一杯、全うしていきます。



杉浦功記(こうき)プロフィール

一色町開正生まれ(1987年8月)

経歴 一色西部小学校、一色中学校、
西尾高校、名古屋大学経済学部、
岡崎信用金庫(2011年～2020年)
〔本店営業部、吉良支店 他〕
西尾市議会議員(2021年～)
一色西部消防団(2022年～)

家族 妻、長男(平坂幼 → 一色西部小)、
次男(平坂幼)、長女(1歳)

自宅 実家の隣地に建築

趣味 野球(大学まで野球部、
市軟式リーグの2部チーム所属)
献血、漫画、子どもと遊ぶ

お酒 体育会系ですが飲みません
(コーラが好きです)

色 赤と青(おかしんカラー:情熱と信用)

信条 信用第一
是々非々

アバター おさるのぜぜヒヒ

杉浦こうきの一言

小学校に入学した息子。

ある同級生からのイジワルに

一時は応戦して泣いていた。

でも、あるとき聞くと、

「イヤなことされたら拍手することにした。

その子を良い気分にしたら

もう怒ってこないでしょ」

だって。え、すごい。あなたに拍手。

父ちゃんも見習うね。

是々非々で!
(よしあしハッキリ!)



おさるのぜぜヒヒ

チーム・こうき 通信

こう かん に っき

功 換 日 記

2025年初夏発行

Vol.17 増刊号

市議会議員4年間の反省と
今後について

西尾に、パワーを! 市政に、カツを!

杉浦功記
市議会議員

通信について

市議会定例会では、新型コロナ罹患で欠席した1回を除き、一般質問に全て登壇し、市の姿勢を問い、質し、また時には後押しをしてきました。そしてその都度、通信「功換日記」を9,000部発行し、自らの手でお配りしてきました。市政の“チェック機能”、市民への“説明責任”という、市議会議員として最低限の役目は果たせたと考えています。今回の通信では、任期4年間の反省と、今後の取り組みについてお伝えします。

現職1期目 市議会議員
元・金融マン
3児の父 37歳

発行:杉浦こうき後援会(チーム・こうき)

〒444-0421

西尾市一色町開正下ノ郷38(事務所)

TEL:080-3645-7155(杉浦)

FAX:0563-73-4287

MAIL:koki.sgur81@gmail.com



後援会入会



facebook



議会動画

SNSは使用を控えています。
自ら足を運び、Face to Faceで顔の見える問柄を大事にしたいと思っています。

●ボランティアのお願い●

事務所は国道247沿い一色町
ジョイフル横のファミマ駐車場
から見える白テントです。

6/8(日)朝10時頃、お時間が
許す方はお集まりいただけ
ると嬉しいです。

また、お手伝いが可能な方は
是非ご連絡ください。事務所
の賑やかさは常に大歓迎です!



僕の後援会加入は
見送っても、
消防団への加入は
是非ご検討を!

地元・一色地区、お隣りの寺津地区
おかしん時代の営業エリア吉良地区

以外のみなさんへ

これまで地元に限らず比較的広い範囲への通信配布に努めてきました。しかし、更に多くの方と西尾市の問題を共有し、一緒に未来を考える必要があると感じ、活動範囲の拡大を予定しています。今後も通信をお読みいただけるようであれば、後援会登録(裏面)やその他どんな方法でも結構です、ご連絡ください。お届けに上がります!



討議資料

危機を好機に! 杉浦こうき!



みなさん、西尾市のお金事情は、
引き続き大ピンチです!

PFI事業は、契約解除にこぎつけ解決の道筋が見えました。残すは損害賠償金額の確定のみです。しかし、一難去ってまた一難。問題が次々発生しています。子どもが減り、将来的な収入は右肩下がりとなる一方、ムダ遣いや公共施設大量更新で、支出はうなぎ登りに。でも、ここは前向きに! 立て直しチャンスが今ならまだ残っているからです。「支出を見直し、収入を増やす」お金の基本を忠実に守り、問題解決に取り組んでいきます!



財政健全化と
住民満足度向上を!

住民ニーズ把握

2期目の政策

- 通信を介して意見聴取
- お金の使い方にこだわる
ハコモノばかりで暮らしは置き去り
普通建設事業費85億円→131億円
5年間で54%もUP
- 既存事業、計画の見直し
フルマラソン、生涯学習センター 等

1期目の取組

- ✓ 浮かぶ茶室のあるトイレ
約6,000万円のムダ遣いを指摘
→中止
- ✓ 上横須賀駅ロータリー
企業送迎バスの利用予定も無いのに停留所を設ける
利用者ニーズに合わない整備計画にメス
→見直し検討中
- ✓ 文化会館グランドピアノ
約3,000万円の高級品が必要!?
→徹底追及も止められず、今後は利用率が課題に

コストパフォーマンス追求

2期目の政策

- 抜本的な公共施設再配置
PFIのマイナスを挽回し財政健全化へ
- 民間委託の徹底検証
安易な外注で財政負担増
物件費(委託料等) 110億円→158億円
5年間で43%もUP

1期目の取組

- ✓ 納税コールセンター
年間約1,900万円の業務委託効果を追及
→事業継続のため要・監視
- ✓ 児童クラブ民間委託
結論ありきで進む全面委託を疑問視
→検証不十分ながら実施されてしまったため
継続調査

一色町役場リバイバル

古くて価値ある「旧一色町役場」を活用する自身最大の政策は黄信号です。議会で取上げ、再生建築家の講演会を開催したものの、温水プール建設地に選定されたことで建物の取壊し計画が進んでいます。しかしプール計画は、代替案を示すことで必ず見直しできると考えます。その上で、一色町へ真の賑わいをもたらす“リバイバル”を、諦めず再度提言していきます!

2期目の政策

- 空き家、公共施設の有効活用
- 行政主導の適切な官民連携
- ベイエリア活性化
地域ごとに賑わい拠点創出
吉良吉田駅周辺、旧一色町役場等の
ポテンシャルを活かす

1期目の取組

- ✓ 岩瀬文庫と「べらぼう」
大河ドラマとの関係アピール →新聞掲載
- ✓ ふるさと納税
地域ブランドを揺るがす産地偽装を追及
- ✓ 国道247号ベイエリア活性化
あまり取り組めず課題を残す

西尾の資産フル活用

+α

- 産廃最終処分場NO!
現状休止中→白紙撤回へ
- 一層の議論を
職員や市長、議員とも対話
- 資質の向上を

現役世代が集う街

2期目の政策

- 産業発展と雇用創出
ニコラボのビジネス支援加速
- 絶対諦めない少子化対策
トコトン寄り添う結婚支援
子育て支援の拡充や改善、周知
例:産後ケア、ファミサポ

1期目の取組

- ✓ 地域経済循環
ビジネス支援拠点の重要性を白日の下に
- ✓ 結婚支援
婚活サポーター制度提案
→実現
婚活イベント
→実施回数充実、全庁的な取組を要求する一方、
スタッフとしても現場でサポート

1期目の
反省を
踏まえて!

2期目に挑戦!



PICK
UP

【小学校プール全体計画 & 新屋内温水プール整備計画】

市の主張

学校プール老朽化/コスト優位性/教育の平等性
教員の負担軽減/授業以外は民間開放

→ 水泳授業を温水プールで実施
しかし、数が足りず1つ新設

温水
プールの
実態

×止まらないコスト上昇

建設費/維持管理費/授業委託料
→計画値よりも数十億円規模のコスト増も

×その他

脱炭素と逆行/授業は年4回のみ
指導員や送迎バス運転手の不足
未交渉の民間プールがある

杉浦こうきの考え

- 世論調査で既存プールに満足との結果
- 楽観的すぎるコスト計算で将来負担増
- 一色镇中心再興、プールでは荷が重い
- 民間プールとの連携努力が不十分
- 建設予定地が一色町役場跡地

→ 全てのポリシーに反する計画!

代替案

- 各学校に低学年用の小プール設置
- プールを有する市内外の民間企業と連携
等々

軽率な温水プール建設は容認できず、計画見直しを投げ掛けます!